特集 〇中学生議会

で考えた将来のまちづくりへの提言についてお伝えします。 ていくため、 では、未来を担う若い世代の皆さんの考え方を市政に反映させ 中学生議会を開催しました。今月号では、若い視点







中学生議会を終えて宮澤市長や市の幹部職員と記念撮影(上)あいさつをする宮澤市長(右下)議事進行する 議長の宮澤さん(中下)一人ずつ質問・提案をしました(左下)

市議会議場で「中学生議会」を開 市では11月24日、 しました。 堀金支所内の 協働のまちづくりに生かす若い世代のアイデアを

な発想やアイデアを市政に反映さ う中学生の素直な目線からの斬新 かすことを目的にしています。 この取り組みは、 協働のまちづくりの推進に生 市の将来を担

学校の2年生28人の生徒の皆さん 報道機関が傍聴する中、 や提言をしました。 が宮澤市長や市の幹部職員に質問 当日は、保護者や市民の皆さん、 市内7中

> できることを提言 「私が」あるい

は

「市民が」

て学ぶ せ、 学習会で私たちのまちについ

生は5つのグループに分かれ、

市

に盛り込みました。

なお、

議会当日の議事録は市

全3回の日程で行いました。

中学

市政全般を学ぶ学習会を5月から

べきことに合わせ、「私が」ある

いは「市民が」できることも提言

を目的とすることから、

市が行う

な意見を提言するようにし、協働 成果と今後の市政に対する建設的 まとめました。 内容を分担し、

発言は、

学習した

当日の発言原稿を

は学習成果を基に各自が質問する

学習会を終えて、

各グループで

「中学生議会」の開催にあたり、

選ばれました。

議長に松澤海飛くん(堀金中) は宮澤史織さん (豊科南中)、 た。また、議会を進行する議長に 市の担当者から説明を受けまし の仕事や市が抱える課題について

副

間穂高支所内地域づくり課

ムページにも掲載しています。

(**国**82·3131代 **M**82·6622)

①福祉グループ

福祉や介護保険などについて学

次の項目について質問や提



私たちの意見・提案

生活習慣病

言をしました。

①高齢者福祉 ②保育 ③食習慣④

境づくりも提案します。 保育士を増やし子育てしやす りしてはどうでしょうか。 病予防について学ぶ機会を設けた 造ったり、 たちと交流できる施設を5地域に 高齢者が生きがいを感じ、子ども 健康長寿のまちづくりに向け、 若いころから生活習慣 また、 11 環

①福祉グループ

小松亜由菜さん(豊科南中) 太田優里花さん (穂高東中) 加藤優馬くん(穂高西中) 牛丸拓也くん(三郷中) 二木奨吾くん(三郷中)

私たちも高齢者との交流や生活

てもらうよう呼び掛けなどをしま 習慣病予防、保育園に関心を持っ

市からの回答

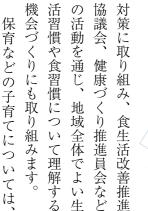
また、若い世代からの生活習慣病流する機会を増やしていきます。 館などの事業を通じ、子どもと交 ひとつとして、 健康長寿のまちづくり 高齢者の生きがいづくりの 地区公民館や児童 の実現に 支援制度」に向け、 来年度から始まる「子ども子育て て支援策の中で、

②安全・安心グループ

リーダー 山岸大希くん(豊科北中) 松澤海飛くん(堀金中) 高井登磨くん(堀金中)



富永みず希さん(穂高西中) 赤羽菜々実さん(三郷中)



をしました。

観④道路・除雪⑤グリ ①交通安全 ②特定外来生物③景 ・ンベル

の安全性 私たちの意見・提案 ンベルトの整備と併せて子どもた ほか、通学路については、 材の普及や歩道整備などを進める 交通事故防止に向け、 夜光反射 グリ

率先して行います。 私たちも地域で家 できることを

市からの回答

分で守ることができるよう、 など関係機関と協力してグリ 市民の皆さんが自らの安全を自 などの交通安全対策に取 警察

第3子以降の保

総合的な子育

んでいきます 育料軽減や保育士の確保に取り 組

②安全・安心グル ープ

身近な道路や景観について学 次の項目について質問や提言

掛けてはどうでしょうか。 ちに交通安全についてもっと呼び

の周りの除雪など、 も提案します。 よる啓発活動を積極的に行うこと 深めるため、冊子・ポスター等に や特定外来生物の駆除への理解を また、 市民が安曇野の景観保全



市の様子や市の仕事の内容について担当者から

説明を受けました。